

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	医療施設の設備整備の支援		担当部局庁	医政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和54年度～		担当課室	指導課 救急・周産期医療等対策室		室長:佐久間 敦	
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	へき地保健医療対策事業実施要綱等			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	へき地医療施設、救急医療施設、周産期医療施設等の医療機器等を整備し、医療提供体制と地域保健及び健康増進体制の連携強化を図ることを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	下記の事業等について、医療機器を整備する際の経費について補助を行う。 ・へき地関係：へき地医療拠点病院、へき地診療所、へき地患者輸送車(艇)、へき地巡回診療車(船)、離島歯科巡回診療用設備、過疎地域特定診療所、へき地保健指導所、へき地・離島診療支援システム、沖縄医療施設、奄美群島医療施設、地域医療充実のための遠隔医療設備、離島等患者宿泊施設 ・臨床研修：臨床研修病院支援システム ・産科：産科医療機関設備 ・救急医療機関設備 ・災害医療機関設備						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	923	831	831	749	749
		補正予算					
		繰越し等	154				
	計	1,077	831	831	749	749	
	執行額	1,046	775	827			
執行率(%)	97.1%	93.3%	99.5%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	・へき地診療所・へき地拠点病院数 ・無医地区等における巡回診療等		成果実績	・1,326 ・22,645	・1,279 ・26,834	・1,347 ・集計中	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	補助件数	活動実績(当初見込み)	件	146	140 ( - )	161 ( - )	- ( - )
単位当たりコスト	5.1 百万円/件		算出根拠	執行額 / 補助件数			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	医療施設等設備整備費	749	749				
	計	749	749				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・医療関係では多くの課題が山積していることもあり、医療施設の設備整備に対するニーズは大きく、優先度が高い。 ・都道府県間、地域間の医療格差是正の観点から、引き続き国の施策として進めていくべきものである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・単位当たりコストの削減に努めている。その水準は妥当。 ・受益者との負担関係は妥当。 ・資金の流れの中間段階は、都道府県への間接補助であるため、不合理なものではない。 ・補助対象がへき地拠点病院・へき地診療所等に対する運営費であるため、使途は事業目的に即し真に必要なものに限定される。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・代替手段がない。 ・成果目標としている「へき地拠点病院・へき地診療所数」、「無医地区等における巡回診療等」については、へき地における医療提供体制を計る目標として適切であり、いずれも増加傾向である。 ・整備された設備は十分に活用されている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>未だ無医地区等が多く存在しているという現状から、へき地に対する医療提供体制の確保は非常に重要な課題であるため、引き続き、国の施策として進めていくことが必要である。 また、予算額と執行額の乖離の理由を分析の上、予算要求の方法等について改善すべき点がある場合には、的確に予算に反映することとする。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>医療施設の設備整備の支援については、へき地医療施設等における医療機器を整備する際の経費に対して財政支援を行う事業であり、本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	<p>本事業の趣旨を踏まえ、引き続き効率的な執行に努めたい。</p>		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	52	平成23年行政事業レビュー	44、新23-0003

厚生労働省  
827百万円

※補助率 1/3、1/2

【補助】

A. 都道府県 (38)  
827百万円

事業内容  
・へき地医療設備整備等の医療機器購入費に対

【補助】

B. 医療機関 (13)  
128百万円 (岡山県)

事業内容  
・へき地医療設備整備等の医療機器購入費に対  
する補助

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.岡山県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	128			
計		128	計		0
B.(福)恩賜財団済生会支部岡山県済生会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入費	医療機器等の購入	26			
計		26	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	岡山県	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	128		
2	三重県	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	62		
3	北海道	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	48		
4	大分県	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	45		
5	岐阜県	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	41		
6	高知県	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	40		
7	香川県	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	37		
8	長崎県	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	36		
9	東京都	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	35		
10	栃木県	医療機関に対する医療機器等購入に係る補助	29		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(福)恩賜財団済生会支部岡山県済生会	へき地医療拠点病院設備整備事業	26		
2	真庭市国民健康保険湯原温泉病院	へき地医療拠点病院設備整備事業	26		
3	鏡野町国民健康保険病院	へき地医療拠点病院設備整備事業	18		
4	(社)赤磐医師会	へき地医療拠点病院設備整備事業	18		
5	日本赤十字社岡山県支部	へき地医療拠点病院設備整備事業	12		
6	(財)津山慈風会	へき地医療拠点病院設備整備事業	11		
7	国際貢献大学校メディカルクリニック	へき地診療所設備整備事業	8		
8	(医)社団井口会	産科医療機関設備整備事業	4		
9	(社医)哲西会	へき地診療所設備整備事業	3		
10	真庭市国民健康保険湯原温泉病院	へき地患者輸送車整備事業	1		